

春休み、サッカーの“聖地”で「世界」に触れる6日間を！ クーバー、海外サッカー・キャンプ「リアル・マドリードコース」開催 —— 小学4～6年対象、1月19日(火)から参加申し込み受付を開始 ——

全国 87 ヲ所でサッカー・スクールを運営する株式会社クーバー・コーチング・ジャパン(本社:東京都港区、代表取締役社長:石橋慎二)は、2010年3月19日(金)～24日(水)の6日間、小学4～6年の男女を対象に、世界トップクラスのクラブチーム「リアル・マドリード」の本拠地であるスペイン・マドリードで、本場のサッカーに触れながらテクニックを磨くサッカー・キャンプ「2010 クーバー・コーチング スプリングキャンプ レアル・マドリードコース」(定員24名)を開催します。1月19日(火)午前10時より、インターネットおよびファクスにて参加申し込みを受け付けます。(申し込み方法など詳細は次頁をご参照ください)

トレーニングと宿泊は、スペイン代表の合宿にも使われる「シウダード・デル・フットボール」を利用。充実した施設での高密度のトレーニングに加え、7万5000人を収容し、数々の歴史的な試合の舞台となった「サンチャゴ・ベルナベウ」(リアル・マドリードのホームスタジアム)見学ツアー、同スタジアムでのスペインリーグ公式戦(リアル・マドリード vs スポルディング・ヒホン)の観戦、さらに地元の子どものチームとの交流試合なども盛り込んでいます。

サッカーの技術向上だけでなく、本場スペインでのさまざまな体験を通じて、サッカーの持つ国際性や文化・精神への理解を深められるプログラムとなっています。

子どもたちが、学校やチーム単位ではなく「個人」の立場で参加し、親元を離れた集団生活によって、コミュニケーション能力を身につけながらスポーツ技術を磨く「キャンプ」は、米国などでは広く普及していますが、日本では、まだ珍しい存在です。

クーバー・コーチング・ジャパンは、1996年に全国3ヶ所でサマーキャンプを実施して以来、日本で唯一、本格的なサッカー・キャンプを継続して運営する組織として実績を積み重ねてきました。

「リアル・マドリードコース」は、その中でも世界最高峰の技術とサッカー文化に触れながら技術を磨くプログラムとしてユニークな存在で、好評を得ながら今年で3年連続の募集となり、前回の参加者からはJFAアカデミーに合格した選手も居ります。



【写真】過去の開催の様子。スペイン代表の合宿にも使われる施設でのトレーニングと宿泊、「サンチャゴ・ベルナベウ」見学やリアル・マドリードの試合観戦など、刺激たっぷりのプログラム。

報道機関からのお問い合わせ先

(株)クーバー・コーチング・ジャパン 担当 浮舟(うきふね)、佐々木

Tel: 03(3407)2605 Fax: 03(3407)6317 E-mail: coerver-pr@coerver.co.jp

URL: <http://www.coerver.co.jp/>



PRESS RELEASE

2010年1月15日
株式会社クーバー・コーチング・ジャパン

キャンプ日程

- 3月19日(金) (シウダード・デル・フットボール泊)
- 空路(乗り継ぎ)にてマドリードへ / 着後、合宿施設へ
- 3月20日(土) (シウダード・デル・フットボール泊)
- 開会式、コーチング / レアル・マドリードのホームスタジアム見学
- 3月21日(日) (シウダード・デル・フットボール泊)
- コーチング / スペインリーグ「レアル・マドリード vs スポルディング・ヒボン」観戦
- 3月22日(月) (シウダード・デル・フットボール泊)
- マドリード観光 / 地元チームとの交流試合
- 3月23日(火) (機内泊)
- 空路(乗り継ぎ)にて成田へ
- 3月24日(水)
- 通関後、解散

参加代金:

420,000 円 国内空港施設使用料など別途必要な費用があります。詳細は <http://www.coerver.co.jp/camp/> にてご確認ください

参加申し込み方法:

2010年1月19日(火)午前10時以降、インターネット(<http://www.coerver.co.jp/camp/>)から申し込み、同アドレスで申込用紙を入手のうえファクスにて申し込み (詳細は同アドレスに記載)

クーバー・コーチングとは

世界各国のサッカー連盟や協会、クラブチームなどから高く評価されているサッカー・テクニク指導法(メソッド)。現在、世界21ヵ国・地域で、この指導法をもとにスクールやキャンプなどさまざまな活動が展開されています。オランダの偉大なコーチ、ウィール・クーバー(元フェイエノールト監督)が1970年代に開発。スター・プレーヤーたちの動きをビデオで分析し、かれらの技術を「分解」、段階に分けて教えることで、より攻撃的な選手育成につながることを初めて見出しました。1985年、アルフレッド・ガルスティアン(元ウィンブルドンFC選手)とチャーリー・クック(元スコットランド代表)が、この考えをカリキュラムにまとめ、スクールのネットワークや教材を通して、世界で最も信頼される指導法となりました。

本部: ロンドン・東京、 ホームページ(英語): <http://www.coerver.com/>

㈱クーバー・コーチング・ジャパンとは

クーバー・コーチングのメソッドをもとに、日本国内87ヵ所でサッカースクールを展開し、十分にトレーニングを積んだプロのコーチ陣が、幼稚園から中学生まで約15,000人の子どもたちを指導しています。クーバーのスクールでは、学校や地域のクラブやチームなどとは異なり、「チーム」ではなく、「個人」のサッカー技術や運動能力、コミュニケーション能力などを高めることが目的です。各地から個人単位で参加する夏季・春季の「サッカーキャンプ」(合宿)も運営しています。また、プロのサッカー・コーチを養成する「クーバー・アカデミー・オブ・コーチング」も運営。優秀なプレーヤーと指導者を輩出することで、日本サッカー界の発展の一翼を担っています。

代表取締役社長: 石橋慎二(元・全日空横浜サッカークラブ主将)
本社所在地: 東京都港区南青山6丁目1番3号 コレツィオーネ302
電話: 03-3407-2605 FAX: 03-3407-6317

報道機関からのお問い合わせ先

(株)クーバー・コーチング・ジャパン 担当 浮舟(うきふね)、佐々木
Tel: 03(3407)2605 Fax: 03(3407)6317 E-mail: coerver-pr@coerver.co.jp
URL: <http://www.coerver.co.jp/>